

2026 年 9 月 25 日

経済産業省

国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構



Innovation for Cool Earth Forum 第 13 回年次総会 世界各国から東京へ集結—多彩な登壇者を紹介

—気候変動対策の最前線を、多角的視点で議論—



2026 年 10 月 8 日（木）、経済産業省と国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構（以下 NEDO）の主催による国際会議「Innovation for Cool Earth Forum 第 13 回年次総会（以下 ICEF2026）」を、ウェスティンホテル東京にて開催します。

今年度の ICEF では、現在のエネルギー情勢を踏まえ、「電化」に焦点を当てます。キーノートセッションでは、IEA のファティ・ビロル事務局長のビデオメッセージの他、INPEX の保坂副社長、駐日オーストラリア大使館のヘレン・スティリアス副大使、CSIS（国際戦略研究所）のジェーン・ナカノ様、韓国 SK グループ副会長 JJ（ジョンジュン）・ユウ様にご登壇を頂きます。

技術セッションでは EV と配電網の連携、小型モジュール炉（SMR）をはじめとする先進原子炉、データセンター、繊維産業における循環経済とデータ連携、低炭素水素など幅広い技術分野を取り上げます。プレナリーセッションでは、GX とエネルギー安全保障の観点から各国の戦略や国際連携のあり方等を議論します。技術セッションとプレナリーセッション合わせて合計 8 つのセッションで、日本、海外の企業、機関等から 30 名近くが登壇予定です。

本記事では、開催を間近に控えた ICEF2026 に参加が決定している登壇者を紹介します。各分野で第一線として活躍する専門家が一堂に会し、多角的な視点から地球温暖化対策に関する議論を直接ご覧いただける、貴重な機会です。ぜひ多くの方にご参加いただけますと幸いです。

■プログラム

公式 HP : <https://icef.go.jp/jp/program/>

※プログラムや登壇者等は、予告なく変更する可能性があります。あらかじめご了承ください。

<A 会場：ウェスティンホテル東京（B2F）>

【9:20-10:50 プレナリー1 | キーノートセッション】

<https://icef.go.jp/jp/program/#pl1>

ファティ・ピロル氏：国際エネルギー機関（IEA）事務局長 ※ビデオメッセージ

ジェーン・ナカノ氏：戦略国際問題研究所（CSIS） シニアフェロー（アメリカ）

JJ（ジョンジュン）・ユウ氏：SK グループ 副会長、SK アメリカ CEO（アメリカ）

ヘレン・スティリアヌス氏：駐日オーストラリア大使館 副大使（日本）

保坂 伸 氏：株式会社 INPEX 副社長執行役員 社長補佐（日本）

【11:00-12:00 セッション A-1 | EV に期待される幅広い価値：脱炭素価値と更なる価値】

<https://icef.go.jp/jp/program/#ssa1>

岡本 浩 氏：東京電力ホールディングス株式会社 上席フェロー（日本）

寺地 淳 氏：日産自動車株式会社 総合研究所 サステナブル経済・技術センター 所長（日本）

アミターブ・カント氏：デリー・ムンバイ産業大動脈開発公社（DMICDC）元総裁、インド政策委員会（NITI Aayog）元副委員長（インド）

ハネス・ゴージュ氏：国際エネルギー機関（IEA）エネルギー・テクノロジー・アナリスト ※ビデオメッセージ

アダム・ガルシア氏：ザ・モビリティハウス APAC 担当 マネージング・ディレクター（シンガポール）

【13:00-14:00 セッション A-2 | 低炭素エネルギーシステムを支える先進原子炉】

<https://icef.go.jp/jp/program/#ssa2>

石渡 祐樹 氏：日立 GE ベルノバニュークリアエナジー株式会社 原子力国際技術本部 本部長（日本）

マーカス・ニコル氏：米国原子力エネルギー協会（NEI） 原子力展開・燃料サイクル 部門長（アメリカ）

ファン・ジュホ氏：韓国水力原子力発電会社（KHNP）元代表取締役（大韓民国）

マーフィー・カールトン・ポインデクスター氏：BLSK エネルギー 共同創業者（アメリカ）

【14:10-15:50 セッション A-3 | デジタル時代のエネルギー安全保障：地上と宇宙のデータセンター】

<https://icef.go.jp/jp/program/#ssa3>

【セッション A-3 パート1 | デジタルと電力をつなぐ戦略インフラ：次世代データセンターの役割】

トーマス・ウィルソン氏：米国電力研究所（EPRI） 主席技術責任者（アメリカ）

岡本 浩 氏：東京電力ホールディングス株式会社 上席フェロー（日本）

イネス・M・L・アゼベド氏：スタンフォード大学 ウッズ環境研究所 所長、スタンフォード大学 ドーア・スクール・オブ・サステナビリティ エネルギー科学・工学科 教授（アメリカ）

【セッション A-3 パート2 | ICEF ロードマップ プロジェクト：宇宙データセンター】

ハリ・M・オソフスキー氏：ノースウェスタン大学 ブリッカー・ロースクール 法学教授、エネルギー・イノベーション・ラボ ディレクター（アメリカ）

堀口 真吾 氏：株式会社 DigitalBlast 代表取締役 CEO、株式会社 SpaceBlast 代表取締役 CEO（日本）

ジェイソン・アスピオティス氏：オウルオー・クラウド CEO 兼共同創業者、アクシオム・スペース 宇宙データ・セキュリティ担当 元グローバル・ディレクター（イギリス）

【16:00-17:20 プレナリー2 | エネルギー安全保障、柔軟性、強靱性を高める電力分野の国際連携と解決】

<https://icef.go.jp/jp/program/#pl2>

貞森 恵祐 氏：電源開発株式会社 取締役、キヤノングローバル戦略研究所 研究主幹、独立行政法人 エネルギー・金属鉱物資源機構（JOGMEC）首席エコノミスト（日本）

クリストフ・メンケ氏：ドイツ・トリア応用科学大学 エネルギー工学退官教授、マレーシア開催・アジア太平洋グリーン水素会議・展示会 議長、タイ・キングモンクット工科大学トンブリ校 エネルギー環境合同大学院 特別教授（ドイツ）

ルチアノ・マルティーニ氏：イタリア・エネルギーシステム研究機関（RSE） 発電技術・材料部門 ディレクター、国際スマートグリッド行動ネットワーク（ISGAN/TCP） 議長、ミッション・イノベーション グリーン電力ミッション（MI GPFM） ディレクター（イタリア）

リカルド・サヴィリアーノ氏：国際連合工業開発機関（UNIDO） エネルギーシステム・産業脱炭素課 課長

<B 会場：ウェスティンホテル東京（B2F）>

【13:00-14:00 セッション B-1 | 繊維産業から考えるサーキュラーエコノミーの実現とデータ連携】

<https://icef.go.jp/jp/program/#ssb1>

重村 幸弘 氏：帝人フロンティア株式会社 参与 サステナビリティ管掌、コンソーシアム「繊維 to 繊維」担当（日本）

吉田 准一 氏：国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構（NEDO） バイオ・材料部 バイオものづくり室 チーム長（日本）

田口 基 氏：株式会社 NTT データ 社会 DX コンサルティング事業本部 第一 SDC 事業部 データスペースユニット マネージングディレクター（日本）

フース・テル・ハール氏：サークル・エコノミー ディレクター（オランダ）

【14:10-15:10 セッション B-2 | ビジョンを市場形成へ：低炭素水素の供給を実需につなぐ】

<https://icef.go.jp/jp/program/#ssb2>

マイク・エンスカット氏：国際再生可能エネルギー機関（IRENA）イノベーション・テクノロジー・センター センター長

小出 啓介 氏：川崎重工業株式会社 水素戦略本部 特別主席（日本）

シリル・ポフィック氏：エア・リキード 水素エネルギー・ワールドビジネス部門 ビジネス・マネジメント・ディレクター（フランス）

伊坂 美礼 氏：国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構（NEDO）水素・アンモニア部 国際リエゾンチーム チーム長（日本）

■ICEF2026 開催概要

《会議名》 Innovation for Cool Earth Forum 第 13 回年次総会（ICEF2026）

《主催》 経済産業省、国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構（NEDO）

《開催日》 2026 年 10 月 8 日（木）

《場所》 ウェスティンホテル東京（住所：東京都目黒区三田 1-4-1）

《言語》 英語（日英同時通訳あり）

《参加登録費用》 無料（事前登録制 ※席に限りがございます。）

《公式 HP》 <https://www.icef.go.jp/jp/>

《共催》 文部科学省、農林水産省、環境省

《後援》 外務省、国際エネルギー機関（IEA）、BloombergNEF、国際連合工業開発機関（UNIDO）、国際再生可能エネルギー機関（IRENA）

■ICEF2026 メディア参加登録

<https://www.icef.go.jp/jp/press/>

申込締切：2026 年 10 月 2 日（金）15 時 00 分（予定）

* * * * *

【お問い合わせ先】

ICEF2026 事務局／株式会社ファースト 広報担当

e-mail：icef-media@mail.obo.bz